

1. わわ れれ — らら のは い の — ち の と
 2. わわ れれ — らら のは い の — ち の と
 3. わわ れれ — らら のは い の — ち の と
 4. 主 主 よ — ち ち い き — む れ しゅ

きれ — は と 速と く 去い り — ゆが く と
 こく — と さ こばせ に た ねよ ま がり い うて 地ち
 わ

き — わ — に — 主 — と — 生 — く — る —
 に — あ — る — な — が — こ — こ — ど — も —
 れ — き — し — ゆん — た — ー — と — や —
 た — き — し — ん — こ — と — き —

べ — く — そ — な — え — た — ま — え — え —
 ら — し — な — た — い — 一 — た — ま — ま — や —
 よ — し — を — を — す — た — ま — ま — や —

そこで、あなたがたの歩きかたによく注意して、賢くない者のようにではなく、賢い者のように歩き、今の時を生かして用いなさい。今は悪い時代なのである。

5

すべての家^{いえ}をば 主^{しもべ}よなが僕の
家^{みたみ}とし御民を 増^まし加^{くわ}えたまえ。

6

主よなが僕に 聖^{せい}霊^{れい}を^{あた}与え
語^{かた}らる^{ことば}言葉に しゆくふくをたまえ。

7

主の子^{うち}らの内^{まも}の 聖^{せい}霊^{れい}を守り
罪^{つみな}無^なきものとし 歩^{あゆ}ませたまえや。

8

敬^{けい}虔^{けん}な若^{わか}き 者^{もの}らに力と
柔^{にゅうわ}和^わなる性^{さが}を 飾^{かざ}らせたまえや。

9

われらにいよいよ 言^{わざ}葉と業にて
御^{みちち}父の御^{みな}名をば あがめさせたまえ。

10

主イエスよわれらの 心^{きよ}をば聖め
御^{きよ}父の家へと みちびきたまえや。